

障害福祉サービス提供事業所等調査

和歌山県全域集計結果(訪問系)

4. 同行援護

県全域集計

訪問系

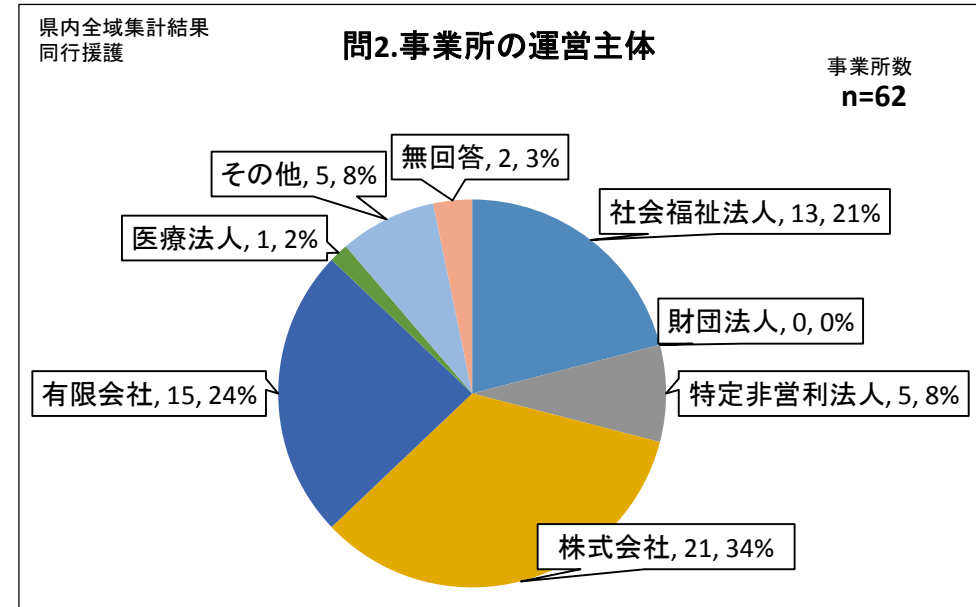
配布数	(有効)回答数	(有効)回答率
123	62	50.4%

4. 同行援護

問2	運営主体	「株式会社」34%、「有限会社」24%、「社会福祉法人」21%、「特定非営利法人」「その他」8%、「医療法人」2%。
問3	所在地	「和歌山」37%、「西牟婁」24%、「那賀」約10%、「有田・日高・東牟婁」7%、「伊都・海草」が約5%の順。
問4	契約者数	18歳未満:「0人」が87.1%と大半。「1人」「7人」が各3.2%、その他少数回答。 18歳以上:「0人」が21%、「1人」27.4%、「2人」が17.7%、「11人以上」は16.1%
問5	職員体制	「26人以上」が34%、「6～10人」が24%、「16～20人」が19%、次いで「1～5人」、「11～15人」となっている。
問6	医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否	「不可能」は76%。「可能」は22%。
問7	サービス提供時間帯	「日中」100%、「早朝」「夜間」各53.8%、「深夜」23.1%。
問8	提供しているサービス内容	「同行援助」は85.7%、「生活援助」は71.4%、「食事・排泄・入浴・通院援助」は各64.3%、「見守り・移動支援」は57.1%、「通院等同行介助」は35.7%。
問9	提供可能な医療的ケア	「口腔・鼻腔吸引」90%、「気管内吸引」60%、「経鼻栄養・胃瘻」各50%、「腸瘻」20%。
問10	医療的ケアを受けている年齢層	「18～39歳」50%、「40～64歳」33.3%、「7～17歳」16.7%、「0～6歳」はなし。
問11	障害者手帳と等級	18歳未満:身障手帳は「1級」のみ少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は回答なし。 18歳以上:身障手帳は「1級」のみ少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は回答なし。
問12	医療的ケアが必要な方の障害支援区分	「区分6」35%、「区分3」30%、「区分2」20%、「区分4」10%、「区分5」が5%。「不明・未判定」はなし。
問13	提供している医療的ケア内容	18歳未満:該当者はなし。 18歳以上:「気管内吸引」のみ極少数。
問14	医療的ケアが必要な方の利用についての課題	「2.人員不足で医療的ケア研修に出せない」が72.7%、「3.医療的ケア研修の機会が少ない」36.4%、「5.急変時の地域医療機関の受け入れの不安」が27.3%、「6.保護者の求めるサービス提供が困難」が18.2%。その他「1.4.7.」それぞれ少数回答あり。
問15	医療的ケアが必要な方が利用できない理由	「4.担う看護師確保ができない」が43.5%、「1.身体介護の経験がない」が37%、「6.利用対象としていない」が28.3%、「5.障害児者看護の経験がない」26.1%、ほか全体的に8～10%程度回答あり。
問16-1	災害対策マニュアルの定期的な見直し	「行っている」が58%、「行っていない」が26%、「マニュアルがない」が7%、「これから作成する」が5%。
問16-2	被災時用の備蓄を説明している物	「行っていない」が48%、「食料、薬、衛生材料」が各34～40%程度と多く、「非常用発電機」が8%、「酸素」2%、「人工呼吸器/バッテリー」はなしの回答。
問17-1	喀痰吸引等三号研修	「受けている」が15%、「受けていない」が77%と大半。
問17-2	喀痰吸引等三号研修受けていない理由	「該当利用者がいない」が72.9%と大半。「人員不足」が27.1%、「演習・研修の受け入れ先がない」が25%。
問18	医療的ケアが必要な障害児者が安心して生活するための改善点	「2.医療的ケア研修の緩和」が62.5%と多く、「3.圏域内に緊急時対応可能な地域医療機関の確保」が46.4%、「4.圏域内に医療・福祉サービスを備えた施設の整備」が35.7%。「1.看護師を安定的に確保できるよう報酬基準等を改善すべき」は33.9%の回答。
	傾向と評価	事業所数は「居宅介護」の約1/3程度である。「居宅介護」同様、所在地は均衡に点在し、小規模事業所が多い傾向。そのうち医療的ケア対応については22%程度が可能、うち18歳未満の対応を16.7%程度実施している。18歳以上は「区分2～6」とばらつきがある。医療的ケアが必要な方の利用についての課題は、「人員不足で研修に出せない」が73%と高い回答。三号研修を受けている事業所は15%である。三号研修を受けていない理由については、「該当利用者がいない」が73%の回答。地域で安心して生活するための改善点は、「介護職員の医療的ケア研修の期間の緩和、機会を増やす」が63%と高い回答。

問2. 事業所の運営主体

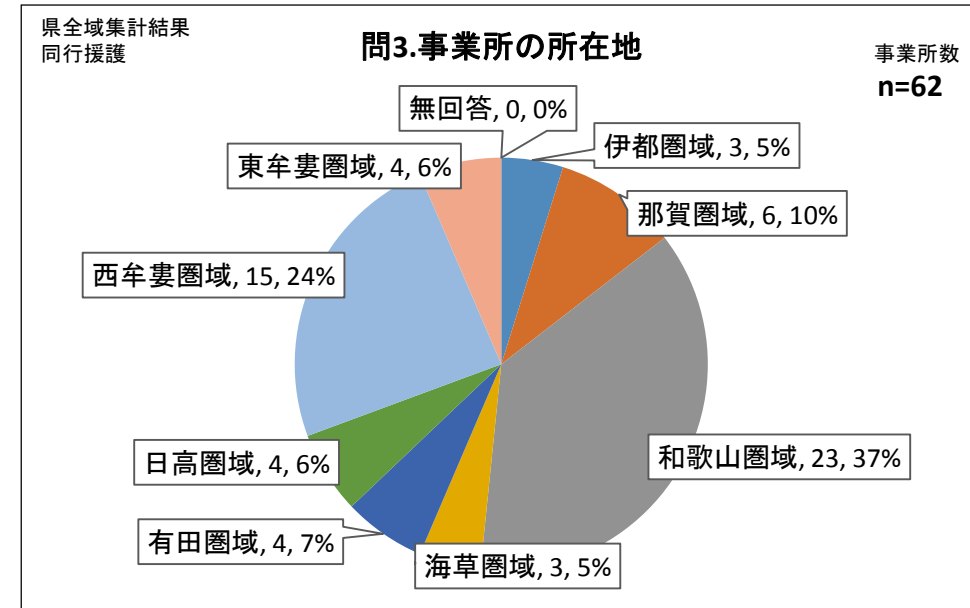
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
社会福祉法人	0	2	3	0	0	1	7	0	13	21.0%
財団法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特定非営利法人	2	0	3	0	0	0	0	0	5	8.1%
株式会社	1	2	6	1	3	2	6	0	21	33.9%
有限会社	0	0	9	0	1	1	1	3	15	24.2%
医療法人	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1.6%
その他	0	1	2	2	0	0	0	0	5	8.1%
無回答	0	1	0	0	0	0	0	1	2	3.2%
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	100.0%



問2	運営主体	「株式会社」34%、「有限会社」24%、「社会福祉法人」21%、「特定非営利法人・その他」各8%、「医療法人」2%。
----	------	--

問3. 事業所所在地

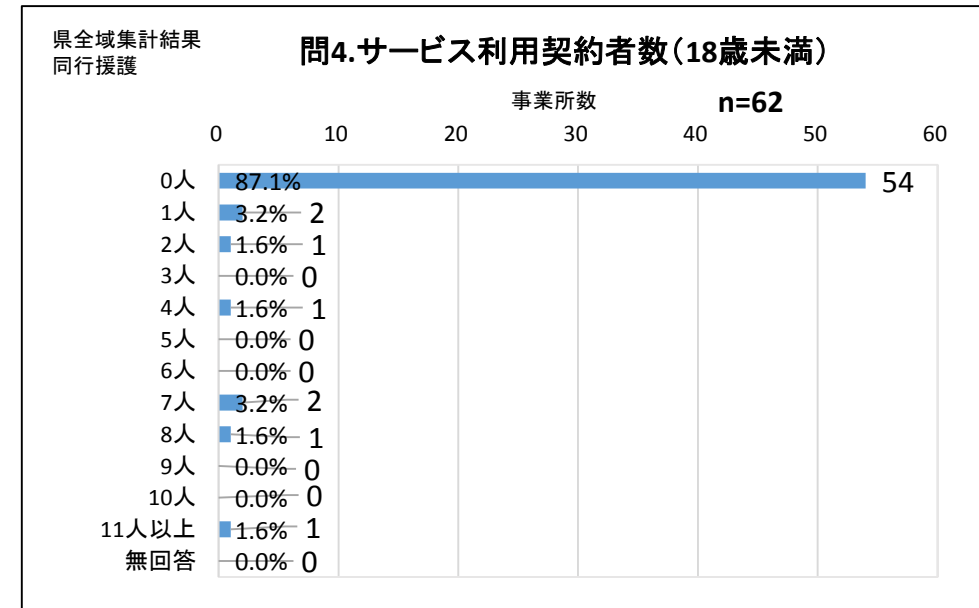
所在地	事業所数	%
伊都圏域	3	4.8%
那賀圏域	6	9.7%
和歌山圏域	23	37.1%
海草圏域	3	4.8%
有田圏域	4	6.5%
日高圏域	4	6.5%
西牟婁圏域	15	24.2%
東牟婁圏域	4	6.5%
無回答	0	0.0%
事業所数合計	62	100.0%



問3	所在地	「和歌山」37%、「西牟婁」24%、「那賀」約10%、「有田・日高・東牟婁」7%、「伊都・海草」が約5%の順。
----	-----	---

問4. サービスを利用している契約者数(18歳未満)

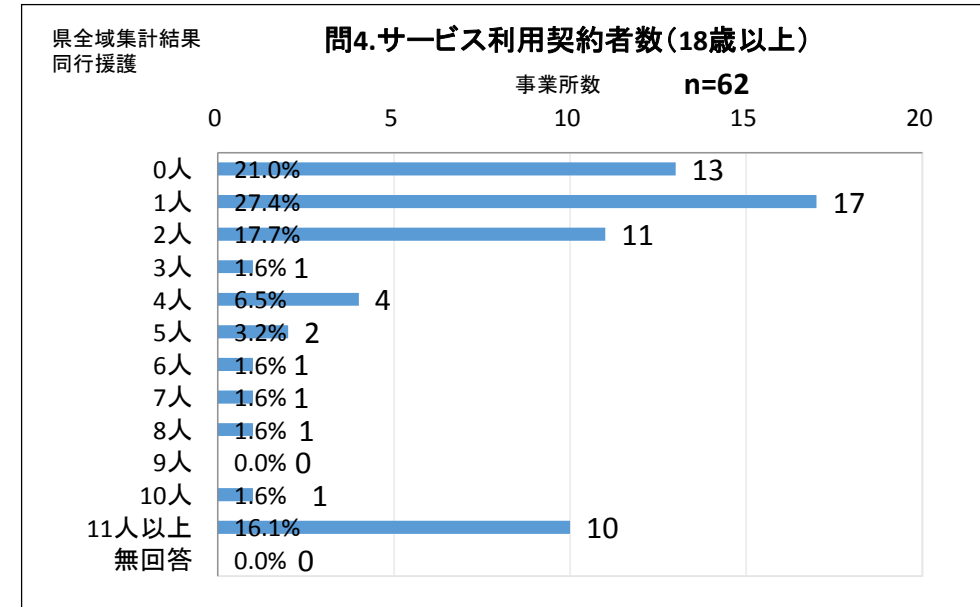
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	3	4	19	3	4	3	15	3	54	87.1%
1人	0	0	0	0	0	1	0	1	2	3.2%
2人	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1.6%
3人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
4人	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1.6%
5人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
6人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
7人	0	0	2	0	0	0	0	0	2	3.2%
8人	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1.6%
9人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
11人以上	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1.6%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	100.0%



問4	契約者数	18歳未満:「0人」が87.1%と大半。「1人」「7人」が各3.2%、その他少数回答。
----	------	---

問4. サービスを利用している契約者数(18歳以上)

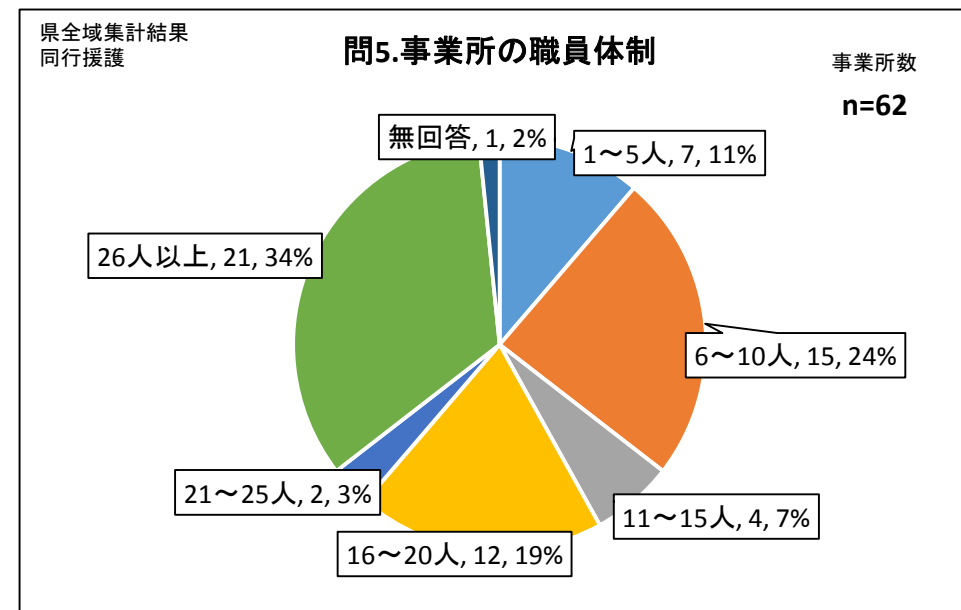
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	0	3	5	0	0	0	4	1	13	21.0%
1人	2	2	4	1	1	1	5	1	17	27.4%
2人	1	0	6	0	0	0	2	2	11	17.7%
3人	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1.6%
4人	0	0	2	0	1	1	0	0	4	6.5%
5人	0	0	0	0	0	0	2	0	2	3.2%
6人	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1.6%
7人	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1.6%
8人	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1.6%
9人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10人	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1.6%
11人以上	0	0	4	1	1	2	2	0	10	16.1%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	100.0%



問4	契約者数	18歳以上:「0人」が21%、「1人」27.4%、「2人」が17.7%、「11人以上」は16.1%。
----	------	--

問5. 事業所の職員体制

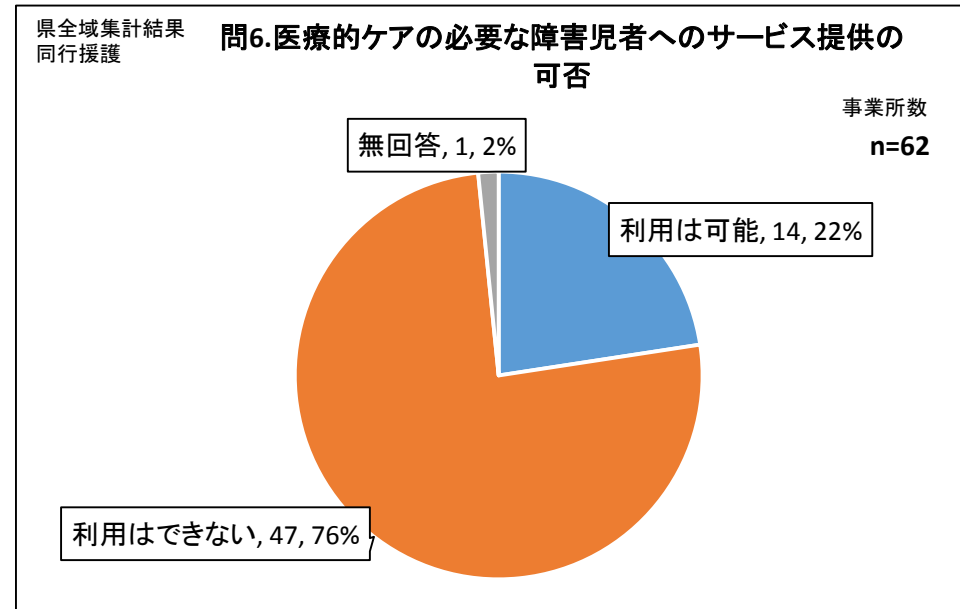
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1～5人	0	2	1	1	1	0	2	0	7	11.3%
6～10人	0	0	7	1	0	1	3	3	15	24.2%
11～15人	1	1	1	0	1	0	0	0	4	6.5%
16～20人	1	1	3	0	1	0	6	0	12	19.4%
21～25人	0	0	1	1	0	0	0	0	2	3.2%
26人以上	1	1	10	0	1	3	4	1	21	33.9%
無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1.6%
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	100.0%



問5	職員体制	「26人以上」が34%、「6～10人」が24%、「16～20人」が19%、次いで「1～5人」、「11～15人」となっている。
----	------	--

問6. 医療的ケアが必要な障害児者の方々へのサービス提供の可否

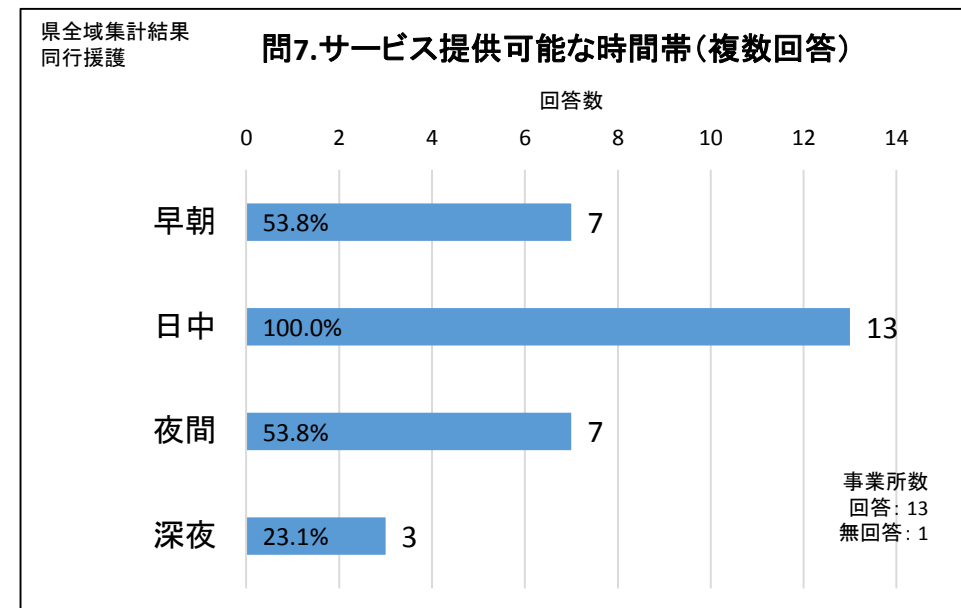
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
利用は可能	1	1	6	1	0	1	4	0	14	22.6%
利用はできない	2	4	17	2	4	3	11	4	47	75.8%
無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1.6%
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	100.0%



問6	医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否	「不可能」は76%。「可能」は22%。
----	--------------------------	---------------------

問7. サービス提供可能な時間帯(複数回答)

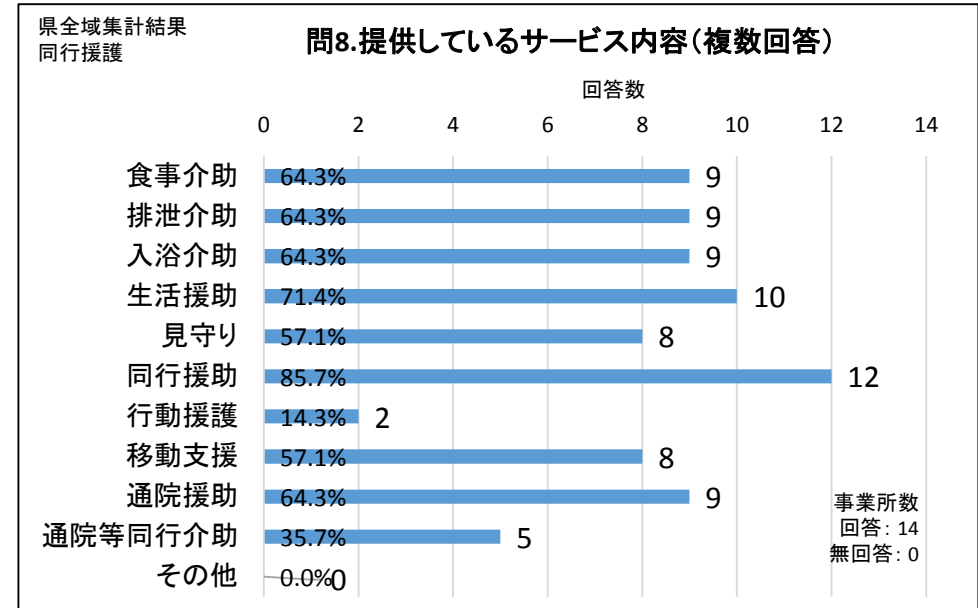
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
早朝	1	0	2	1	0	1	2	0	7	53.8%
日中	1	1	5	1	0	1	4	0	13	100.0%
夜間	1	0	3	1	0	1	1	0	7	53.8%
深夜	0	0	2	0	0	0	1	0	3	23.1%
回答事業所数	1	1	5	1	0	1	4	0	13	
無回答事業所数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14	



問7	サービス提供時間帯	「日中」100%、「早朝」「夜間」各53.8%、「深夜」23.1%。
----	-----------	------------------------------------

問8. 提供しているサービス内容をお答えください(複数回答)

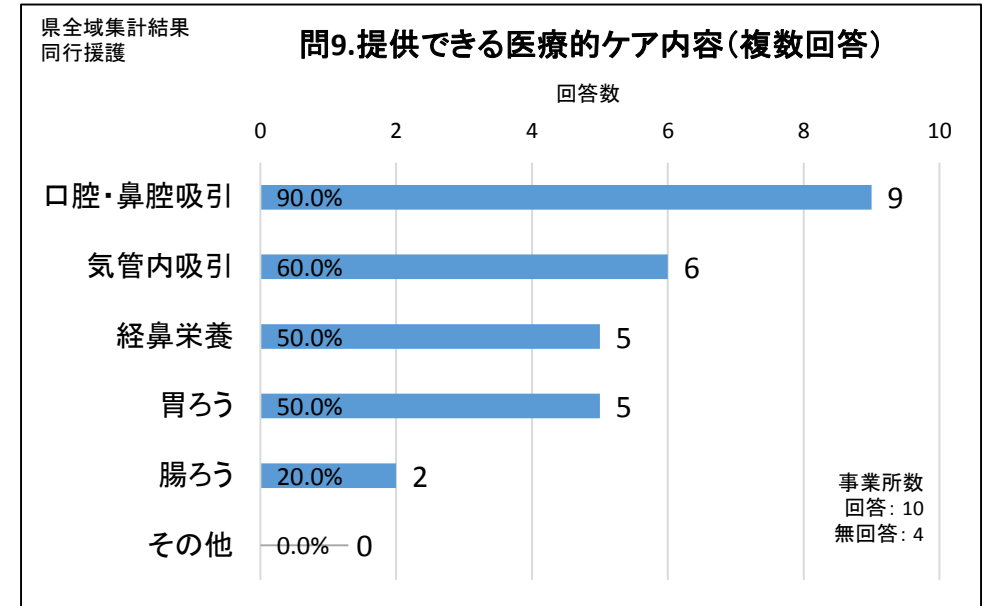
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
食事介助	1	0	5	1	0	0	2	0	9	64.3%
排泄介助	1	0	5	1	0	0	2	0	9	64.3%
入浴介助	1	0	5	1	0	0	2	0	9	64.3%
生活援助	1	0	5	1	0	1	2	0	10	71.4%
見守り	1	0	4	1	0	0	2	0	8	57.1%
同行援助	1	1	4	1	0	1	4	0	12	85.7%
行動援護	0	0	2	0	0	0	0	0	2	14.3%
移動支援	1	0	3	1	0	1	2	0	8	57.1%
通院援助	1	0	4	0	0	1	3	0	9	64.3%
通院等同行介助	0	0	3	1	0	0	1	0	5	35.7%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
回答事業所数	1	1	6	1	0	1	4	0	14	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14	



問8	提供しているサービス内容	「同行援助」は85.7%、「生活援助」は71.4%、「食事・排泄・入浴・通院援助」は各64.3%、「見守り・移動支援」は57.1%、「通院等同行介助」は35.7%。
----	--------------	--

問9. 提供できる医療的ケアの内容をおしえてください(複数回答)

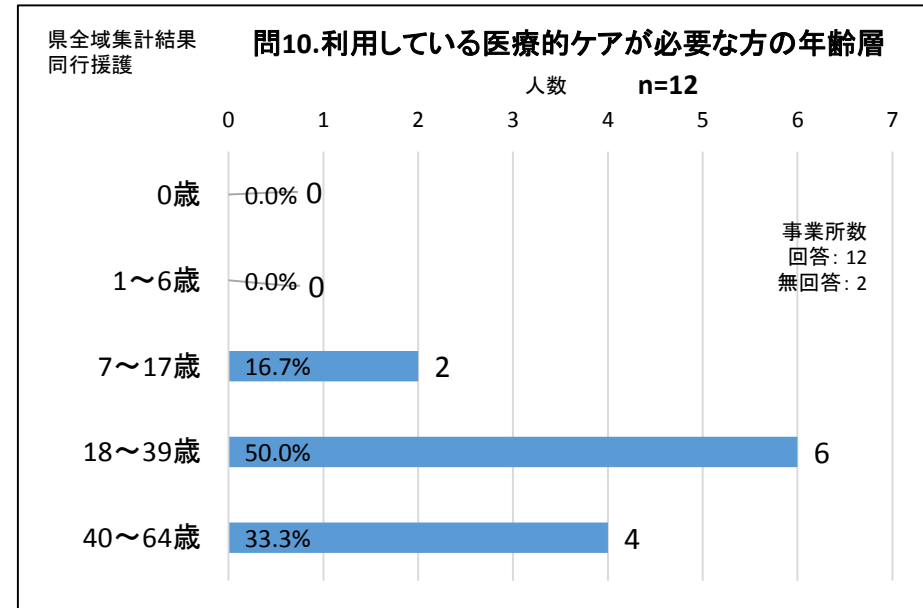
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	1	6	0	0	0	2	0	9	90.0%
	気管内吸引	0	1	4	0	0	0	1	0	6	60.0%
経管栄養	経鼻栄養	0	1	2	0	0	0	2	0	5	50.0%
	胃ろう	0	1	2	0	0	0	2	0	5	50.0%
	腸ろう	0	1	1	0	0	0	0	0	2	20.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	回答事業所数	0	1	6	1	0	0	2	0	10	
	無回答事業所数	1	0	0	0	0	1	2	0	4	
	事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14	



問9	提供可能な医療的ケア	「口腔・鼻腔吸引」90%、「気管内吸引」60%、「経鼻栄養・胃瘻」各50%、「腸瘻」20%。
----	------------	--

問10. 利用している医療的ケアが必要な障害児者の年齢層別利用者数(複数回答)
 ※(圏域事業所の合計人数)

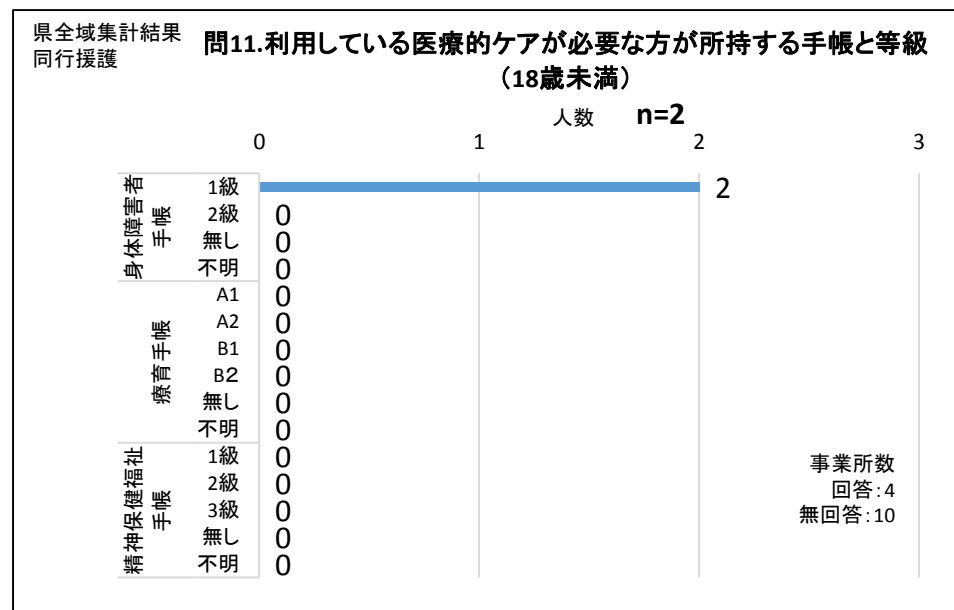
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
1～6歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
7～17歳	0	0	2	0	0	0	0	0	2	16.7%
18～39歳	1	0	5	0	0	0	0	0	6	50.0%
40～64歳	1	0	0	0	0	0	3	0	4	33.3%
合計人数	2	0	7	0	0	0	3	0	12	100.0%
回答事業所数	1	1	6	1	0	0	3	0	12	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	1	1	0	2	
事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14	



問10	医療的ケアを受けている年齢層	「18～39歳」50%、「40～64歳」33.3%、「7～17歳」16.7%、「0～6歳」はなし。
-----	----------------	---

問11. 医療的ケアが必要な障害児者の障害者手帳と等級(18歳未満)

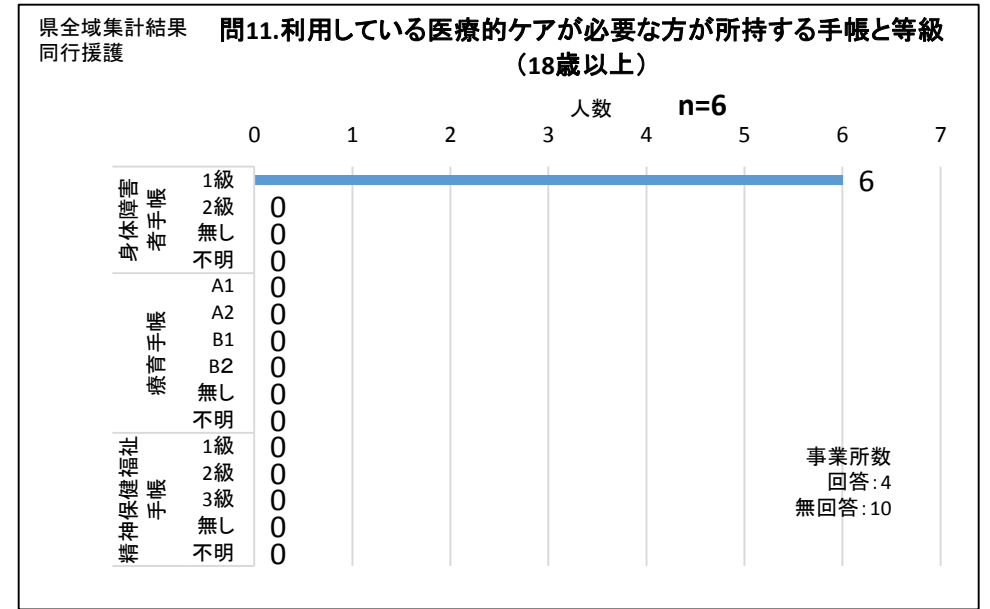
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	0	2	0	0	0	0	0	2	100.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
療育手帳	A1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	A2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	合計人数	0	0	2	0	0	0	0	0	2	100.0%
回答事業所数	0	0	3	0	0	0	1	0	4		
無回答事業所数	1	1	3	1	0	1	3	0	10		
事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14		



問11	障害者手帳と等級	18歳未満:身障手帳は「1級」のみ少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は回答なし。
-----	----------	---

問11. 医療的ケアが必要な障害児者の障害者手帳と等級(18歳以上)

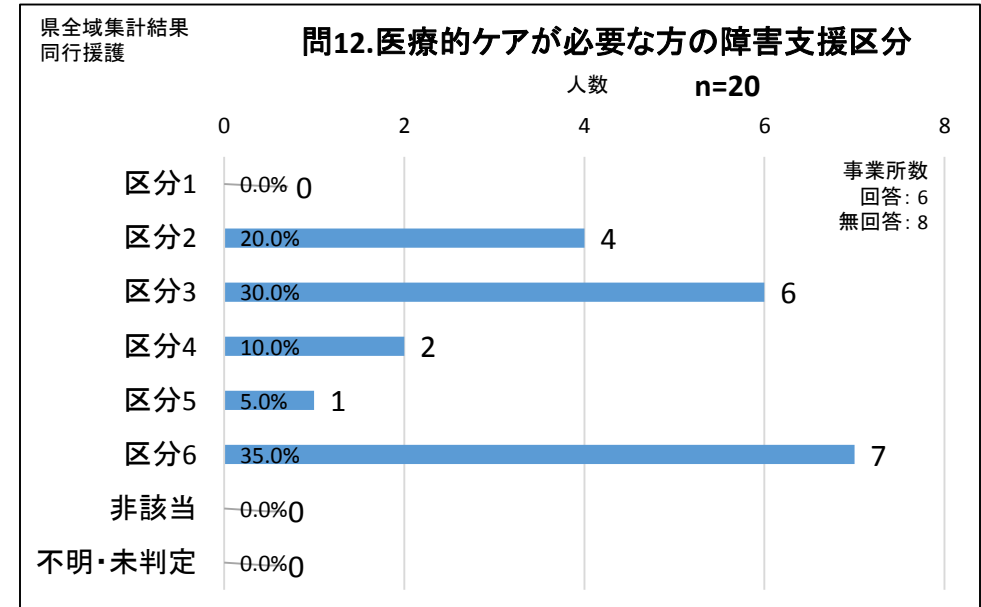
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	0	5	0	0	0	1	0	6	100.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
療育手帳	A1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	A2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	合計人数	0	0	5	0	0	0	1	0	6	100.0%
回答事業所数	0	0	3	0	0	0	1	0	4		
無回答事業所数	1	1	3	1	0	1	3	0	10		
事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14		



問11	障害者手帳と等級	18歳以上:身障手帳は「1級」のみ少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は回答なし。
-----	----------	---

問12. 医療的ケアが必要な障害者の障害者総合支援法による障害支援区分(程度区分)

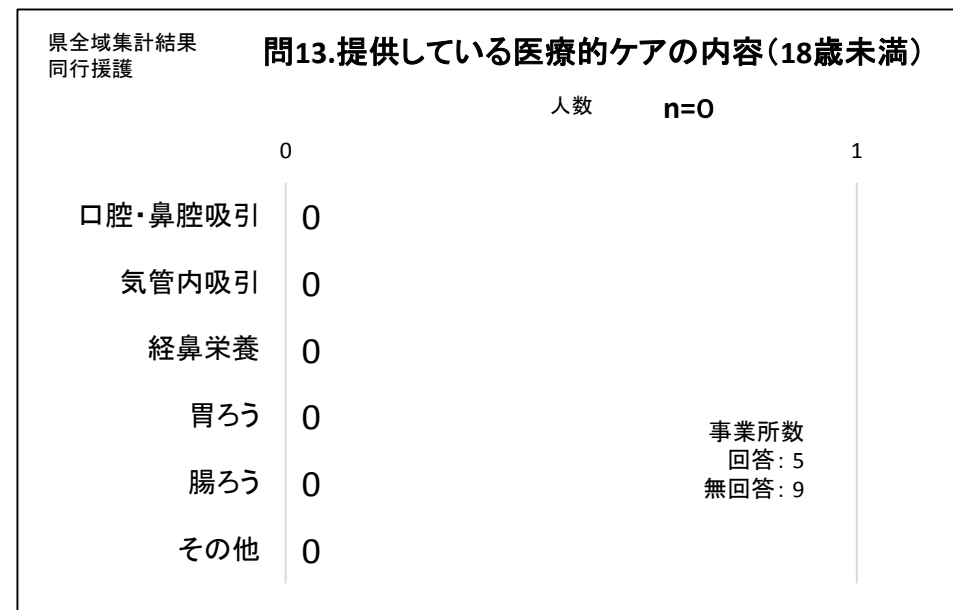
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
区分1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
区分2	0	0	0	0	0	0	4	0	4	20.0%
区分3	0	0	0	0	0	0	6	0	6	30.0%
区分4	0	0	0	0	0	0	2	0	2	10.0%
区分5	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5.0%
区分6	0	0	5	0	0	0	2	0	7	35.0%
非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
不明・未判定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計人数	0	0	5	0	0	0	15	0	20	100.0%
回答事業所数	0	0	4	0	0	0	2	0	6	
無回答事業所数	1	1	2	1	0	1	2	0	8	
事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14	



問12	医療的ケアが必要な方の障害支援区分	「区分6」35%、「区分3」30%、「区分2」20%、「区分4」10%、「区分5」が5%。「不明・未判定」はなし。
-----	-------------------	---

問13. 医療的ケアが必要な障害児者に提供しているサービスの内容と利用者の数
(18歳未満)※(圏域事業所の合計人数)

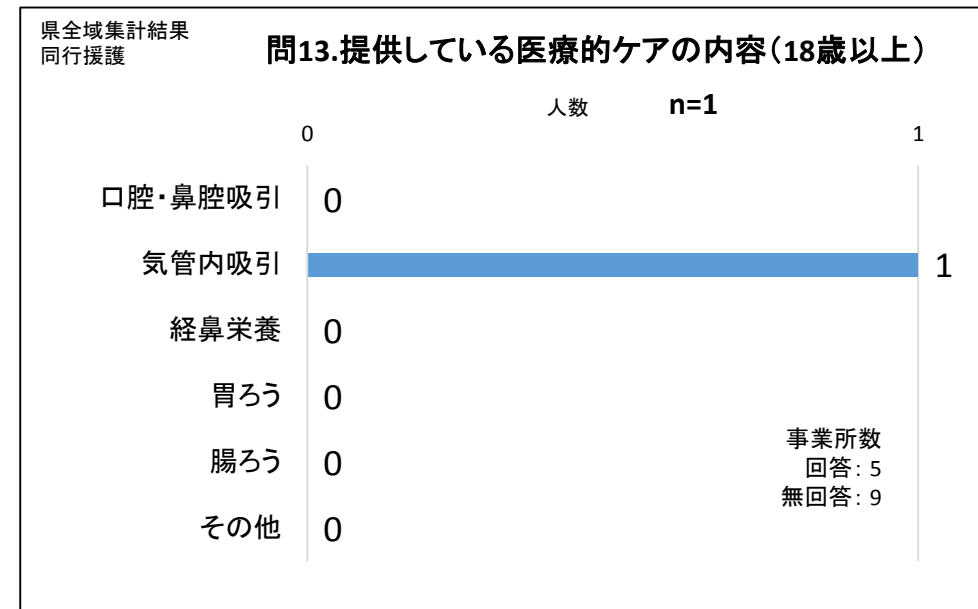
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	気管内吸引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
経管栄養	経鼻栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	胃ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	腸ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
----- 合計人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	回答事業所数	0	0	4	0	0	0	1	0	5	
	無回答事業所数	1	1	2	1	0	1	3	0	9	
	事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14	



問13	提供している医療的ケア内容(18歳未満)	該当者はなし。
-----	----------------------	---------

問13. 医療的ケアが必要な障害児者に提供しているサービスの内容と利用者の数
(18歳以上)※(圏域事業所の合計人数)

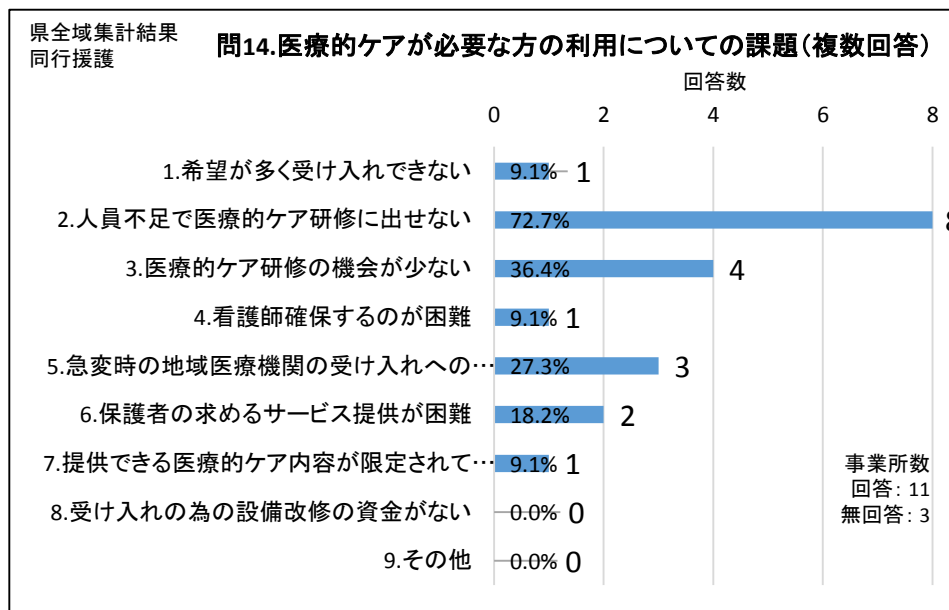
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	気管内吸引	0	0	1	0	0	0	0	0	1	100.0%
経管栄養	経鼻栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	胃ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	腸ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計人数		0	0	1	0	0	0	0	0	1	100.0%
回答事業所数		0	0	4	0	0	0	1	0	5	
無回答事業所数		1	1	2	1	0	1	3	0	9	
事業所数合計		1	1	6	1	0	1	4	0	14	



問13	提供している医療的ケア内容(18歳以上)	「気管内吸引」のみ極少数。
-----	----------------------	---------------

問14. 医療的ケアが必要な障害児者の利用について、課題となっている内容(複数回答)

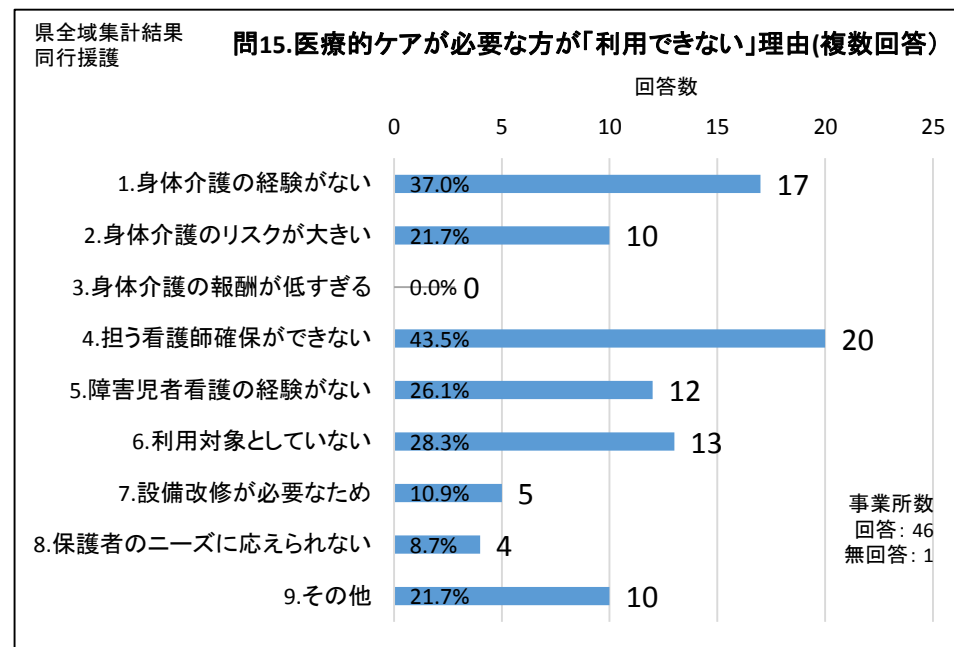
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1.定員枠を越える希望があり受け入れできない	0	0	1	0	0	0	0	0	1	9.1%
2.介護職員の医療的ケア研修を受けさせたいが人員不足で研修に出せない	0	1	5	1	0	0	1	0	8	72.7%
3.介護職員の医療的ケア研修の機会が少ない(または制限がある)ため資格人員が増えない	0	0	3	0	0	0	1	0	4	36.4%
4.現に配置している看護師に多大の負担がかかっているが、新たに看護師を確保するのが困難	0	1	0	0	0	0	0	0	1	9.1%
5.利用者が急変した場合、受け入れてくれる地域医療機関が少なく何かあった場合のことが不安	0	1	2	0	0	0	0	0	3	27.3%
6.保護者の求める水準どおりのサービス提供が困難	0	0	2	0	0	0	0	0	2	18.2%
7.提供できる医療的ケア内容が限定されているため利用申し込みに対応できない場合がある	0	0	0	0	0	0	1	0	1	9.1%
8.受け入れ範囲を拡大するためには設備改修が必要となるが、資金がない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
9.その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
回答事業所数	0	1	6	1	0	0	3	0	11	
無回答事業所数	1	0	0	0	0	1	1	0	3	
事業所数合計	1	1	6	1	0	1	4	0	14	



問14	医療的ケアが必要な方の利用についての課題	「2.人員不足で医療的ケア研修に出せない」が72.7%、「3.医療的ケア研修の機会が少ない」36.4%、「5.急変時の地域医療機関の受け入れの不安」が27.3%、「6.保護者の求めるサービス提供が困難」が18.2%。その他「1.4.7.」それぞれ少数回答あり。
-----	----------------------	--

問15. 医療的ケアが必要な障害児者がサービスを「利用できない」理由(複数回答)

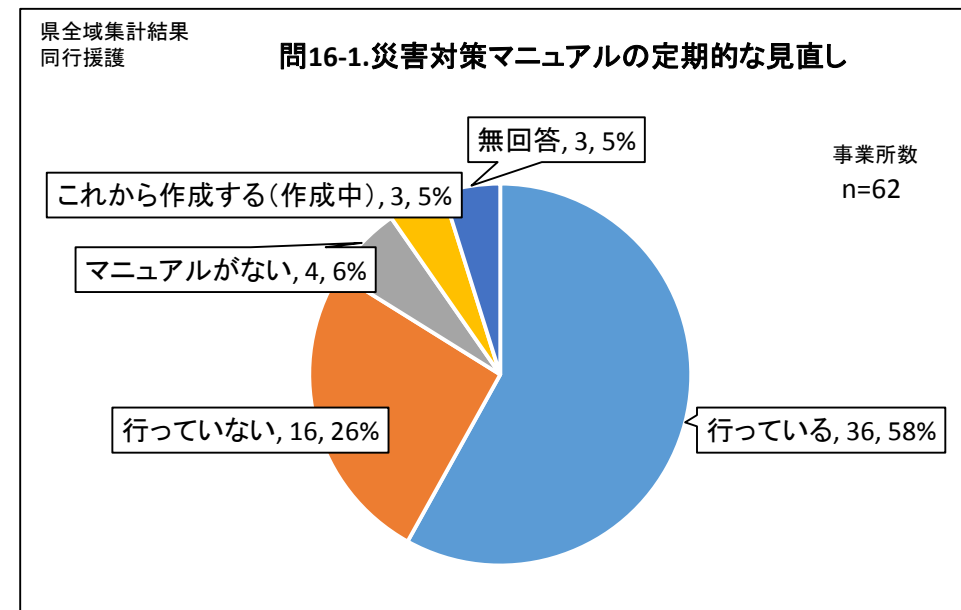
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1.医療的ケアが必要な障害児者の身体介護の経験がないため	1	1	7	0	3	2	2	1	17	37.0%
2.医療的ケアが必要な障害児者の身体介護は大きなリスクが伴うため	1	0	5	0	0	0	4	0	10	21.7%
3.医療的ケアが必要な障害児者の身体介護の報酬が低すぎるため	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
4.医療的ケアを担う看護師の確保ができないため	0	2	8	1	1	1	4	3	20	43.5%
5.医療的ケアが必要な障害児者の看護の経験がないため	0	1	5	0	1	1	4	0	12	26.1%
6.事業所として医療的ケアが必要な障害児者を4利用対象としていないため	1	2	2	1	0	1	4	2	13	28.3%
7.医療的ケアを実施するために設備改修が必要なため	0	1	3	0	0	0	1	0	5	10.9%
8.保護者が求める看護(介護)ニーズに応えられないため	1	0	2	0	0	0	1	0	4	8.7%
9.その他	1	1	4	0	1	0	3	0	10	21.7%
回答事業所数	2	4	16	2	4	3	11	4	46	
無回答事業所数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計	2	4	17	2	4	3	11	4	47	



問15	医療的ケアが必要な方が利用できない理由	「4.担う看護師確保ができない」が43.5%、「1.身体介護の経験がない」が37%、「6.利用対象としていない」が28.3%、「5.障害児者看護の経験がない」26.1%、ほか全体的に8~10%程度回答あり。
-----	---------------------	---

問16-①.事業所の災害対策マニュアルの見直しを定期的におこなっていますか

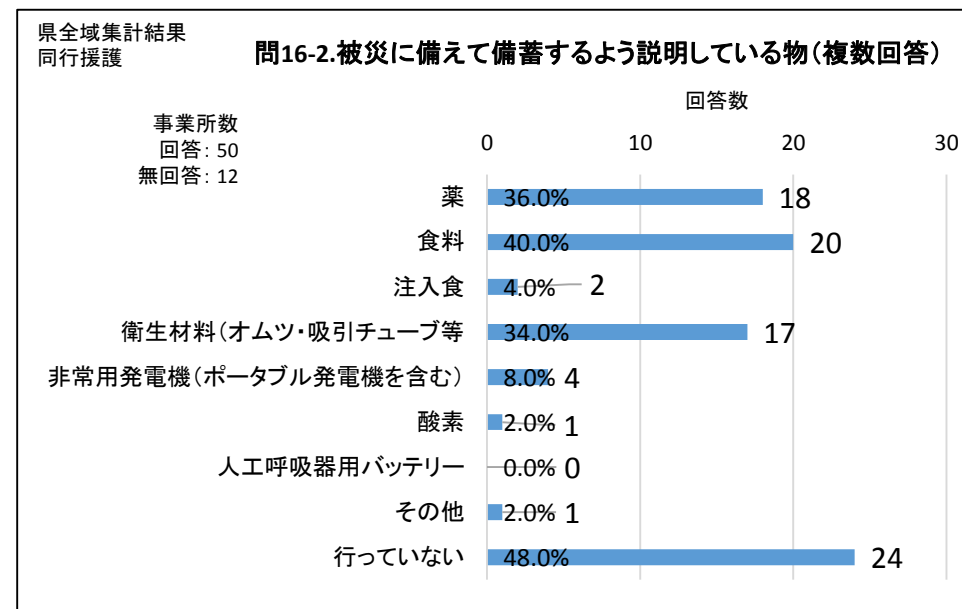
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
行っている	2	2	16	3	2	0	8	3	36	58.1%
行っていない	0	2	5	0	2	3	4	0	16	25.8%
マニュアルがない	0	1	2	0	0	1	0	0	4	6.5%
これから作成する (作成中)	0	0	0	0	0	0	2	1	3	4.8%
無回答	1	1	0	0	0	0	1	0	3	4.8%
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	100.0%



問16-1	災害対策マニュアルの定期的な見直し	「行っている」が58%、「行っていない」が26%、「マニュアルがない」が7%、「これから作成する」が5%。
-------	-------------------	---

問16-②.貴事業所来所時に利用者が被災されたときに備え、備蓄しているもの(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
薬	0	2	10	1	1	1	1	2	18	36.0%
食料	0	2	11	1	1	1	3	1	20	40.0%
注入食	1	0	1	0	0	0	0	0	2	4.0%
衛生材料(オムツ・吸引 チューブ等)	0	1	10	1	1	0	3	1	17	34.0%
非常用発電機(ポータブル 発電機を含む)	0	0	3	0	0	0	1	0	4	8.0%
酸素	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2.0%
人工呼吸器用バッテリー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2.0%
行っていない			8	1	2	3	8	2	24	48.0%
回答事業所数	1	2	21	3	3	4	12	4	50	
無回答事業所数	2	4	2	0	1	0	3	0	12	
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	



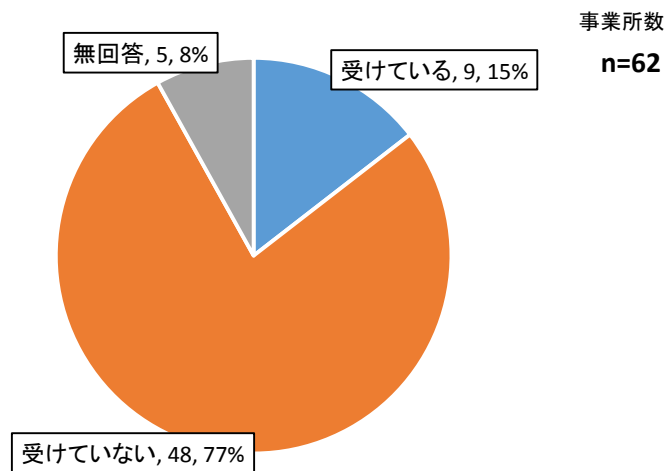
問16-2	被災時用の備蓄を説明している物	「行っていない」が48%、「食料、薬、衛生材料」が各34~40%程度と多く、「非常用発電機」が8%、「酸素」2%の順。
-------	-----------------	---

問17-①.喀痰吸引等三号研修を受けていますか

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
受けている	0	1	5	0	0	0	2	1	9	14.5%
受けていない	3	4	15	3	4	3	13	3	48	77.4%
無回答	0	1	3	0	0	1	0	0	5	8.1%
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	100.0%

県全域集計結果
同行援護

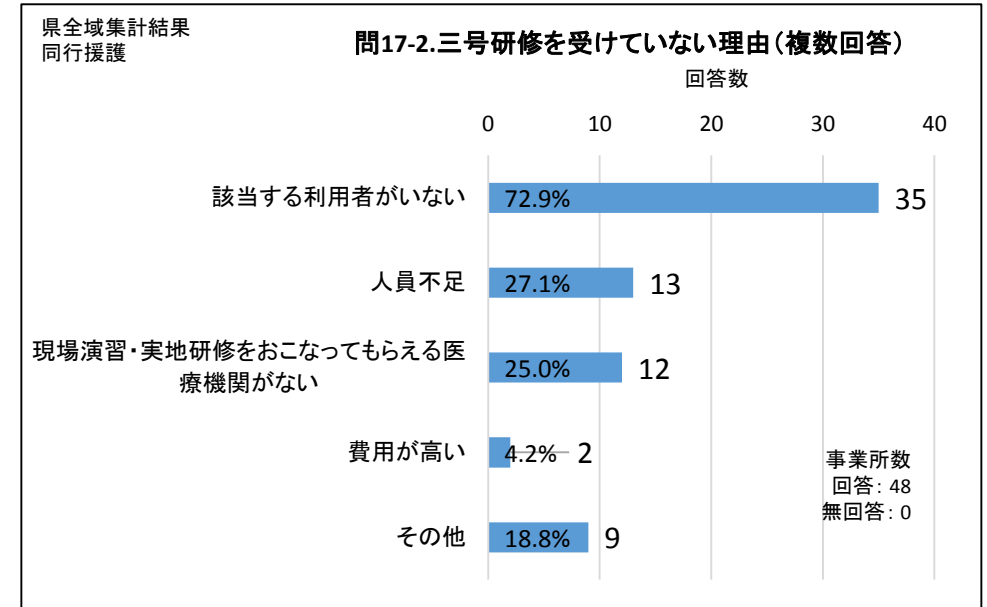
問17-1.喀痰吸引等三号研修(特定の者対象)を受けていますか



問17-1	喀痰吸引等三号研修	「受けている」が15%、「受けていない」が77%と大半。
-------	-----------	------------------------------

問17-②.三号研修を受けていない理由(複数回答)

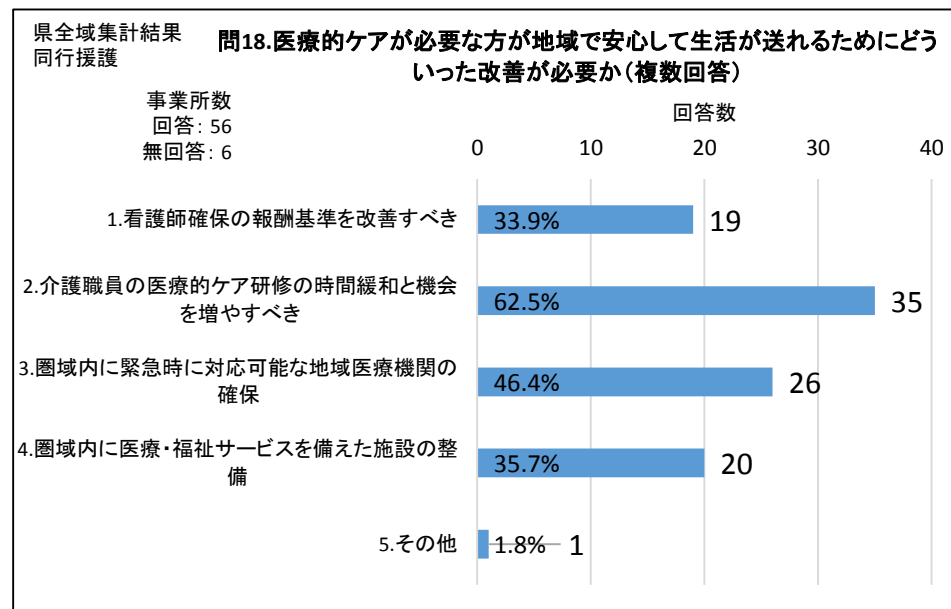
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
該当する利用者がいない	3	2	13	3	4	1	7	2	35	72.9%
人員不足	1	2	5	0	0	1	2	2	13	27.1%
現場演習・実地研修をおこなってもらえる医療機関がない	0	2	4	1	0	0	4	1	12	25.0%
費用が高い	0	0	2	0	0	0	0	0	2	4.2%
その他	0	3	0	1	0	2	3	0	9	18.8%
回答事業所数	3	4	15	3	4	3	13	3	48	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業所数合計	3	4	15	3	4	3	13	3	48	



問17-2	喀痰吸引等三号研修を受けていない理由	「該当利用者がいない」が72.9%と大半。「人員不足」が27.1%、「演習・研修の受け入れ先がない」が25%。
-------	--------------------	---

問18. 医療的ケアが必要な障害児者の方々が地域で安心して生活を送れるようにするためにどういった点を改善する必要がありますか(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1.医療的ケアに従事する看護師を安定的に確保できるよう報酬基準等を改善すべき	2	3	4	1	2	1	6	0	19	33.9%
2.医療的ケアができる介護職員が増えるよう、介護職員の医療的ケア研修の研修時間の緩和、研修機会を増やすべき	1	4	12	3	2	2	9	2	35	62.5%
3.一定の圏域内に緊急時に対応可能な地域医療機関を確保すべき	2	5	10	1	2	1	3	2	26	46.4%
4.圏域内に医療・訪問看護・通園事業・居宅介護・短期入所・移動支援・相談支援等の機能を備えた施設の整備をすべき	2	3	6	1	3	1	3	1	20	35.7%
5.その他	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1.8%
回答事業所数	3	5	20	3	4	4	13	4	56	
無回答事業所数	0	1	3	0	0	0	2	0	6	
事業所数合計	3	6	23	3	4	4	15	4	62	



問18	医療的ケアが必要な障害児者が安心して生活する為の改善点	「2.医療的ケア研修の緩和」が62.5%と多く、「3.圏域内に緊急時対応可能な地域医療機関の確保」が46.4%、「4.圏域内に医療・福祉サービスを備えた施設の整備」が35.7%。「1.看護師を安定的に確保できるよう報酬基準等を改善すべき」は33.9%の回答。
-----	-----------------------------	---

傾向と評価	事業所数は「居宅介護」の約1/3程度である。「居宅介護」同様、所在地は均衡に点在し、小規模事業所が多い傾向。そのうち医療的ケア対応については22%程度が可能、うち18歳未満の対応を16.7%程度実施している。18歳以上は「区分2～6」とばらつきがある。医療的ケアが必要な方の利用についての課題は、「人員不足で研修に出せない」が73%と高い回答。三号研修を受けている事業所は15%である。三号研修を受けていない理由については、「該当利用者がいない」が73%の回答。地域で安心して生活するための改善点は、介護職員の「医療的ケア研修の期間の緩和、機会を増やす」が63%と高い回答。
-------	---